オンライン版：支援学級や放課後等デイサービスでの発達障害児への応用行動分析(ABA)対応法

発達障がいや自閉症の人が、自傷したり、大声で癇癪を起こしたりするのはなぜでしょうか？また集団活動に参加しようとしない、遊びを止めて活動を切り替えたりできないのはなぜでしょうか？応用行動分析学（ABA）は、心の問題と呼ばれることも具体的な行動に置き換え、周囲の環境との相互作用として物事を理解します。ですから、このような発達障がい児者の行動問題を理解し、具体的な解決策を探る上で強力な手段を提供します。

このセミナーでは・・・

1. 人がなぜ行動したり、行動できなかったりするのかについて、行動上の問題のほとんどが環境要因によって生じることを初心者にもわかりやすく行動分析学（ABA）に基づいて解説します。
2. 軽度の知的障害、自閉スペクトラム症（ASD）、アスペルガー症候群、注意欠陥多動症（ADHD）の行動を支援するためのABCモデルに基づいて環境設定や効果的な指示の出し方や指導方法、動機づけの高め方について、事例を挙げながら具体的に紹介します。
3. 問題解決の方法をどのように取り入れ、活用できるかについても、ご自身の事例を基に演習を取り入れながら、独自にデザインされたフォームを使って、順番に学んでいきます。

とき：令和 3 年 2 月 14 日(日) 10:00～16:00（接続 9:30）	定　員：10名 参加費：11,000 円（税込み）
方法：オンライン会議システム	**レジメ資料代を含む**
講師：今本　繁	主　催：合同会社 ABC 研究所

◎**講師プロフィール：**大学院で応用行動分析（ABA）に基づいた自閉症支援を学び大野城すばる園や肥前医療センター勤務、ノースカロライナ大学TEACCH部留学、西南女学院大学勤務、PECS の日本法人社長を経て 2015 年 6 月から ABC 研究所代表、2017 年 2 月より現在の合同会社 ABC 研究所代表社員。臨床心理士、教育学修士.(筑波大学)、自閉症スペクトラム支援士 EXPERT 資格等を取得。

主な受講対象は、軽度の知的遅れのある自閉スペクトラム症や知的遅れのないアスペルガー症候群、注意欠陥多動症の支援者で、放課後等デイサービス、児童発達支援、成人施設の職員、病院のリハビリ職員、特別支援学級や通級の教員、保護者の方です。

参加申込書（締切は 2 月 12 日）FAX:**093-330-4239** または

E メール：simamoto66@gmail.com でお申し込みください

ふりがな		ご職業（○をつけてください）	
お名前		保護者　教員　保育士　ST　心理士　医師 施設職員　その他（　　）	
パソコン E メール			
ご所属先		どこでこのセミナーを知りましたか?	HP・チラシ・知人・職場の案内 その他（　　）
※備考欄（複数名でご参加の場合、その他の参加者のお名前をご記入ください			

※いただきました個人情報は ABC 研究所の運営のみに使用し、法律に基づき適正に管理いたします。

【お申し込み・お問い合せ先】	QR コードでのお申し込み
合同会社ＡＢＣ研究所　担当：今本 ウェブ：www.abclab15.com E メール: simamoto66@gmail.com TEL: ０９３－２８７－７６６２	

参加費割引があります。申し込み時に、余白や備考欄にご記入ください！

お連様紹介割引	ご一緒にお申し込みされる人が増える毎に割引額が **500 円**ずつアップ！（最大 7 人まで）
プレミアム価格 ほかの割引との併用はできません	保護者、ABC研究所のコンサルテーションを受けている施設の職員の申し込みは **6,000 円**です。

※受講者には、前日までに書籍を郵送で、PDF のレジメ資料を E メールに添付して送ります。

開催方法として、パソコン又はタブレットとウェブ環境が整っている必要があります。開催日までに、レジメ PDF 資料をメールに添付して送信します。開催日の朝 9:45 頃から E メールで接続先のアドレスを送ります。それを開いて 9:45 頃から接続テストを行い、10:00 から開催します。